

『加工技術への機械学習適用に関する調査研究』

調査研究の目的

機械学習の活用による技術力向上を目的に、現状分析への機械学習への適用および機械学習とCAEソフトウェアの連携に関する調査研究を行う。

調査研究の内容

- 最適解探索におけるAI技術の活用方法に関する調査
- サロゲートモデルによる高効率解析手法に関する調査
- 人材育成など、導入に向けた課題に関する調査

関連する企業(業種)、大学(研究分野)

- ・機械金属製品製造業
- ・塑性加工（プレス加工、鍛造加工など）関連企業
- ・大学（AI、塑性加工、機械設計学）

調査研究の結果、提案したい研究テーマ

- ・絞り成形の最適加工条件検討手法の研究
- ・製造不良の原因解析手法の検討



機械学習の活用 ⇒ 技術力向上

実用化が見込まれる製品や産業分野

- ・塑性加工分野
- ・輸送機械器具分野（航空機、自動車）

研究会名: 《CAE研究会》

【お問合せ】 新潟県工業技術総合研究所 下越技術支援センター 本田（電話:025-244-9168）